

(国 語) 科における令和7年度授業改善推進プランの検証

取り組みにおける成果と課題

< 成果 >

- ・全ての学年で、普段の授業内で文法の反復学習を行い、基礎基本の定着を図った。
- ・全ての学年で、文学的文章・説明的文章の読み取りを行い、読解力の育成を図った。

< 課題 >

- ・各学年で、漢字に関する読み書きで、知識・理解を高めることができなかった。

(国 語) 科における調査結果の分析

内容別結果の分析	○1年生は全ての項目で目標値を上回った。しかし、漢字の書きにおいては、全国平均を大きく下回った。 ○2年生は「漢字を読む」、「文法・語句に関する事項」分野において目標値を下回った。 ○3年生は「発表の内容を聞き取る」分野と「漢字を読む」分野で目標値を下回った。
観点別結果の分析	○1学年は「漢字を書く」分野で、目標値を下回った。 ○2学年は「漢字を書く」分野で目標値を下回った。 ○3学年は「発表の内容を聞き取る」分野と「漢字を読む」で目標値を下回った。

調査結果に基づいた授業改善のポイント

1 「話すこと」「聞くこと」を意識させる。 →話の内容を聞き取ることが大きな課題となった。日頃から集中して話を聞く態度を養う。また、適宜、聞き取りテストなどを取り入れ、聞き取りのポイントを習得できるように指導する。 2 漢字や文法の学習を充実させる。 →プリントや副教材を使って家庭や学校で繰り返し練習させたり、授業で小テストを行ったりする。また、電子黒板を活用して視覚的に学習するなど、ICTの活用を行い、協働的な学習活動を適宜行っていく。

(国 語) 科の授業改善策

○聞く習慣を身に付けるために、授業での教師の発言やお互いの生徒同士の発言を大切にさせ、聞き取り方の確認や練習を行う。 ○漢字の読み書きや文法の力を身に付けるために、確認プリントや定期的な小テストを実施する。 ○読む力を身に付けるために、新聞や教科書の教材に関連した別の文章を読むなど、色々な文章に触れる機会を作り、ワークシートなどを活用して、必要な情報を取捨選択させる。
--